**令和５年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針**

施設名：大阪府立母子・父子福祉センター

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **評価項目** | **評価基準** | **評価委員の指摘・提言等** | **改善のための対応方針** | **次年度以降の事業計画等への反映内容** |
| **Ⅰ提案の履行状況に関する項目** | １．施設の設置目的及  び管理運営方針 | ○家庭生活支援員の派遣については、必要とされる方が利用できるよう、周知の手法を工夫すること。 | 〇相談受付等の機会を活用して、家庭生活支援員の派遣について案内するなど、周知の手法を工夫する。 | ○就業支援講習会や就業・生活相談等、センターを利  用される方に日常生活支援事業制度についての説明  を丁寧に行っていく。 |
| ３．利用者の増加やサービスの向上を図るための具体的手法・効果 | 〇利用者が支援内容をイメージしやすいようにHPのQA集を更新するとともに、様々な機会を活用してセンターが実施する制度を案内すること。  ○各種事業において実施しているアンケートデータの取得を引き続き実施するとともに、様々なニーズを把握できるように実施手法を検討すること。 | 〇HPのQAを更新するとともに、相談受付等の機会を活用して、センターが実施する制度の案内を行う。  〇引き続きアンケートを実施するともに、実施手法を検討する。 | ○HPのQAページタイトルの変更や、ひとり親家庭等の支援制度を項目に分けて掲載するなど、制度の案内方法を工夫する。  ○母子・父子福祉センターをより活用いただくため、アンケートの回答を求めると共に、紙媒体と二次元コードの併用は等、実施手法を改善する。 |
| **Ⅱさらなるサービスの向上に関する項目** | １．利用者アンケート調査 | ○各種事業において実施しているアンケートデータの取得を引き続き実施するとともに、様々なニーズを把握できるように実施手法を検討すること。 | ○引き続きアンケートを実施するともに、実施手法を検討する。 | ○母子・父子福祉センターをより活用いただくため、アンケートの回答を求めると共に、紙媒体と二次元コードの併用は等、実施手法を改善する。 |